

NEWS RELEASE



2021年5月20日
浜松市中区旭町12-1
遠州鉄道株式会社

各位

遠鉄グループ 2020 年度決算 ならびに遠鉄グループの人事異動等について

1. 遠鉄グループ 2020 年度決算について (別紙のとおり)

- (1) 遠鉄グループセグメント別（事業別）の概況
- (2) 業績推移（連結決算・セグメント別営業収益）
- (3) 遠鉄グループ各社の主な事業内容

2. 遠鉄グループの人事異動について (別紙のとおり)

- (1) 遠州鉄道株式会社の役員人事
- (2) 遠州鉄道株式会社の管理職人事
- (3) 遠鉄グループ各社の常勤役員人事

1. 遠鉄グループ 2020 年度決算について

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、緊急事態宣言の発令や営業時間短縮・休業の要請などにより、経済活動が大幅に制限されたことで、国内景気は戦後最悪となる急激な落ち込みを記録しました。

このような状況の中、当社グループは「地域とともに歩む総合生活産業」として、お客様、お取引先様並びに従業員の感染防止と安全確保を最優先に取り組みながら、お客様の需要に応じて人材の配置転換を行うなど、グループ全体最適の経営を強化し、事業を継続してまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、営業収益1,848億7千5百万円（前連結会計年度比14.5%減少、うち8.6%は当連結会計年度から適用した「収益認識に関する会計基準」による影響）、経常利益34億3千9百万円（前連結会計年度比32.1%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益は12億3千3百万円（前連結会計年度比9.4%減少）となりました。なお、当期にはタクシー事業の収益性低下に伴う減損損失の計上が含まれております。

（1）遠鉄グループセグメント別（事業別）の概況

① 運輸事業（鉄道事業・バス事業・タクシー事業など）

鉄道事業におきましては、外出・移動の自粛に伴う需要の減少を受け昨年4月より無人駅を9駅から13駅へ、土日祝の運行を12分間隔から20分間隔へ変更しました。

バス事業におきましては、乗合バスでは昨年10月のダイヤ改正により運行本数を約10%削減し、貸切バスでも車両数を約40%削減するなど、お客様の利用状況に即した運行体制へ変更すると同時に、雄踏営業所と館山寺営業所を統合するなど運営体制を見直し、コストの削減に努めました。また、需要の回復が見込めない空港バスでは昨年4月より運行を休止しています。

タクシー事業におきましても、浜松東営業所・浜北営業所を廃止し、浜松西営業所を移転・縮小するなど、運営体制のスリム化を行うと同時に、飲食店のテイクアウト商品を地域住民に配送する新サービス「お届けタクシーPlus」を実施し、外出自粛の状況下において、新たな需要の獲得に努めました。

当連結会計年度の乗車人数につきましては、鉄道7,297千人（前年同期比29.1%減少）、路線バス15,350千人（前年同期比32.5%減少）となり、運行回数につきましては、貸切バス7,208回（前年同期比71.7%減少）、タクシー1,509千回（前年同期比39.9%減少）となりました。

以上の結果、運輸事業の営業収益は、78億2千9百万円（前連結会計年度比45.9%減少）となりました。

② リテールサービス事業（百貨店業、食品スーパー業など）

百貨店業におきましては、来店客数が減少する中、デジタルを活用した顧客接点を拡大すべく、EC（電子商取引）を強化するなど、新しい生活様式への対応に努めました。初売恒例の福袋や人気の物産展においては、ネットで事前に注文・決済、店頭では受け取るだけの新たなサービスを開始し、密を避けるとともに、お客様の利便性向上を図りました。

食品スーパー業におきましては、昨年4月に33店舗目となる「西伝寺店」をオープンし商圏を拡大するとともに、店舗内の消毒を徹底するなど、お客様が安全・安心にご利用いただける店舗運営に努めました。また、西ヶ崎店に「ほほえみ薬局」を開業し、調剤事業として医薬

品の販売を開始することで、収益の拡大に努めました。

以上の結果、リテールサービス事業の営業収益は、662億2千5百万円（前連結会計年度比24.4%減少）となりました。

③ モビリティサービス事業（自動車販売業、石油製品販売業など）

自動車販売業におきましては、静岡トヨタ自動車とネッツトヨタ浜松は、トヨタ自動車の全車種併売化や自動運転などの技術革新といった自動車業界の変革に対応するため、昨年7月に会社統合し「静岡トヨタ自動車株式会社」として新たにスタートしました。両社の経営資源を共有し、相互に強みを取り入れることでサービスの質を向上させ、お客様に選ばれるお店づくりを推進しました。

石油販売業におきましては、昨年11月に磐田市に「EneJet セルフ磐田見付権現SS」を開設しました。新たに24時間営業の店舗運営を開始し、収益の拡大に努めました。

以上の結果、モビリティサービス事業の営業収益は、729億1千6百万円（前連結会計年度比2.3%増加）となりました。

④ レジャーサービス事業（旅行業、ホテル・旅館業など）

旅行業におきましては、経営効率化を図るため、昨年9月に遠州鉄道が遠鉄トラベルを吸収合併しました。また、需要の早期回復が見込めないことから、本年2月には営業店舗を全て閉店し、個人向けの店舗営業から撤退しました。遠鉄トラベルの商号は継続しながら、修学旅行を中心とした外販営業に集中し、旅行事業の継続に努めています。また、バンビツアーでは、感染拡大により、ツアーの募集および催行を中止した期間もあり、利用者数が大幅に減少しました。

ホテル・旅館業におきましては、感染拡大により一時的に各施設を休館するなど営業の縮小を余儀なくされました。昨年8月から12月の間は、GoToトラベルの効果により宿泊需要の持ち直しがあったものの、本年1月に再度の緊急事態宣言が発令されたことで予約のキャンセルが相次ぎ、再び休館を余儀なくされるなど、大きな影響を受けました。なお、団体利用のお客様を中心としたホテル九重につきましては、大人数での宿泊が見込めない状況が続いているため、昨年4月から営業を休止しています。そのような状況において、ホテルコンコルド浜松では昨年7月に和室宴会場を改修して小宴会場としてリニューアルし、ホテルウェルシーズン浜名湖では本年3月にスカイコート棟の7・8階を改装するなど、少人数利用の需要に即したサービスを強化し、新たな需要の獲得に努めました。

以上の結果、レジャーサービス事業の営業収益は、19億3千5百万円（前連結会計年度比77.1%減少）となりました。

⑤ 不動産事業（不動産業、建設工事業など）

不動産業におきましては、外出を控えながらもお客様に物件の購入を検討していただけるよう、ネットで時間や場所を問わず物件を内見できる「バーチャルオープンハウス」の対象物件を拡充しました。また、物件の内見から契約手続きをネット上で行える「来店不要お部屋探しサポート」のサービスを新たに開始するなど、非対面でのサービス提供を積極的に実施し、お客様の利便性向上に努めました。新築分譲マンションでは、「ブライトタウン高塚駅前」の販売が順調に推移し、64戸をお引渡しするとともに、昨年10月に、遠鉄建設で2棟目の施工となる「ブライトタウン早出ザ・コート」の販売を開始しました。

住宅事業では、コロナ禍で集客イベントが開催できない中、ネットでの資料請求・見学予約、オンライン商談などを促進し、分譲住宅 96 棟、分譲土地 76 区画をお引渡ししました。注文住宅では本年 1 月に中区和合町に在宅ワークスペースなどを設けた新しい生活様式に対応したモデルハウスを建築するなど顧客獲得の拡大に努め、108 棟を受注し、112 棟をお引き渡ししました。

以上の結果、不動産事業の営業収益は、156 億 8 千 1 百万円（前連結会計年度比 13.5%減少）となりました。

⑥ その他の事業（保険代理業、介護事業、自動車運転教習業、情報サービス業、ビル管理業、業務請負業など）

保険代理業におきましては、関西圏における営業力の強化を図るため、昨年 10 月に大阪府で二つ目の拠点となる大阪難波営業所を開設し、収益の拡大に努めました。

介護事業におきましては、昨年 7 月に「ラクラス西ヶ崎デイサービス」、本年 2 月に「ラクラス原島デイサービス」を開設したことで、静岡県西部においてデイサービスの施設数を 13 施設へと増やし、地域で最大規模となりました。

自動車運転教習業におきましては、昨年 10 月に県西部で初の高齢者講習専用施設となる「浜松自動車学校高齢者講習センター」を開設しました。高齢ドライバーの運転技術の維持向上や運転に対する不安の解消などに努め、地域の交通安全に貢献するとともに、高齢者講習における受講待ち問題等の課題解決を図りました。

情報サービス業におきましては、学校教育への ICT 導入を進める「GIGAスクール構想」に対応し、グループ各社の人材を結集して取り組み、浜松市を始め県西部の市町より、7 万台以上のタブレット端末導入業務を受注しました。また、県中東部市町の入札へも積極的に参加するなど、営業エリアを拡大し、収益の拡大に努めました。

以上の結果、その他の事業の営業収益は、202 億 8 千 7 百万円（前連結会計年度比 24.5%増加）となりました。

(2) 業績推移

① 連結決算

(単位：百万円)

	2019年度	2020年度	2019年度 比	2021年度	2019年度 比	2020年度 比
営業収益	216,214	184,875	85.5%	182,000	84.1%	98.4%
営業利益	4,627	2,715	58.7%	1,300	28.0%	47.8%
経常利益	5,069	3,439	67.9%	1,700	33.5%	49.4%
当期純利益	1,361	1,233	90.6%	600	44.0%	48.6%

(注) 金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

② セグメント別営業収益

(単位：百万円)

	2019年度	2020年度	2019年度 比	2021年度	2019年度 比	2020年度 比
運輸事業	14,482	7,829	54.1%	9,700	66.9%	123.8%
リテールサービス事業	87,586	66,225	75.6%	65,600	74.8%	99.0%
モビリティサービス事業	71,274	72,916	102.3%	72,000	101.0%	98.7%
レジャーサービス事業	8,446	1,935	22.9%	2,700	31.9%	139.5%
不動産事業	18,128	15,681	86.5%	15,000	82.7%	95.6%
その他の事業	16,297	20,287	124.5%	17,000	104.3%	83.7%
合計	216,214	184,875	85.5%	182,000	84.1%	98.4%

(注) 金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

③ セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	2019年度	2020年度	2019年度 比
運輸事業	△91	△2,240	-
リテールサービス事業	1,133	1,437	126.8%
モビリティサービス事業	523	1,674	319.6%
レジャーサービス事業	△144	△1,449	-
不動産事業	1,840	1,324	72.0%
その他の事業	1,405	1,717	122.3%

(注) 金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

(3) 遠鉄グループ各社の主な事業内容 (2021年3月31日現在)

事業区分	事業内容	主要な会社
運輸事業	鉄道事業	遠州鉄道(株)
	一般乗合旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	一般貸切旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	自動車整備業	遠州鉄道(株)
	一般乗用旅客自動車運送事業	遠鉄タクシー(株)
リテールサービス事業	百貨店業	(株)遠鉄百貨店、(株)遠鉄百貨店友の会
	食品スーパー業	(株)遠鉄ストア
モビリティサービス事業	自動車販売業	静岡トヨタ自動車(株) (株)トヨタレンタリース浜松
	石油製品販売業	遠鉄石油(株)
レジャーサービス事業	旅行業	遠州鉄道(株)
	ホテル・旅館業、遊園地事業	遠州鉄道(株)、遠鉄観光開発(株)
不動産事業	不動産業	遠州鉄道(株)
	建設工事業	遠鉄建設(株)
その他の事業	保険代理業	遠州鉄道(株)
	介護事業	遠州鉄道(株)
	自動車運転教習業	(株)遠鉄自動車学校
	情報サービス業	遠鉄システムサービス(株)
	ビル管理業、業務請負業、 健康スポーツ業、食品検査事業	遠鉄アシスト(株)

グループ会社数 13 社 (遠州鉄道含む)

2. 遠鉄グループの人事異動について

◆遠州鉄道株式会社 役員

(就任日:遠州鉄道株主総会日)

新職	旧職	氏名
遠州鉄道(株) 専務取締役【昇任】 兼 静岡トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	遠州鉄道(株) 常務取締役 兼 静岡トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	太田 勝之
遠州鉄道(株) 専務取締役【昇任】 グループ経営推進本部長	遠州鉄道(株) 常務取締役 グループ経営推進本部長	丸山 晃司

◆遠州鉄道株式会社 管理職(6月異動)

新職	旧職	氏名
不動産事業部次長 兼 不動産営業課長【昇格】	不動産事業部 不動産営業課長	鈴木 康朗
住宅事業部次長 兼 積算課長【昇格】	住宅事業部 積算課長	渡邊 一弘
保険営業部次長 兼 生命保険営業4課長【昇格】	保険営業部 生命保険営業4課長	伊藤 進
(出向)遠鉄アシスト(株) マネジメントサービス事業部次長	保険営業部次長 兼 生命保険営業1課長	加藤 卓見
経営企画部 課長(遠鉄ベトナム有限会社開設担当)	経営企画部 営業推進課長	伊藤 貴文
経営企画部 営業推進課長【昇格】	経営企画部 経営企画課副課長	野澤 篤史
人事部 業務・採用サポートセンター長	旅行営業部 課長	石田 浩
運輸事業部 中ブロック長 兼 浜松東営業所長【昇格】	運輸事業部 浜松東営業所副所長	植竹 真司
運輸事業部 北ブロック長 兼 三方原営業所長	運輸事業部 中ブロック長 兼 浜松東営業所長	太田 好洋
保険営業部 生命保険営業1課長	保険営業部 生命保険営業3課長	深谷 和彦
保険営業部 生命保険営業3課長【昇格】	保険営業部 損害保険営業課副課長	吉澤 弘典
保険営業部 生命保険営業7課長【昇格】	保険営業部 生命保険営業3課副課長	秋山 直彦

◆遠鉄グループ 常勤役員(就任日:各社株主総会日)

新職	旧職	氏名
(株)遠鉄百貨店 常務取締役営業本部長【昇任】	(株)遠鉄百貨店 営業本部長 (2021年3月 (株)高島屋から出向)	依光 博之
静岡トヨタ自動車(株) 取締役静岡トヨタ営業本部 東部営業部長【昇任】	静岡トヨタ自動車(株) 静岡トヨタ営業本部 東部営業部長	遠藤 雅章
静岡トヨタ自動車(株) 取締役静岡トヨタ営業本部 法人営業部長【昇任】	静岡トヨタ自動車(株) 静岡トヨタ営業本部 法人営業部長	原田 兆啓
遠鉄システムサービス(株) 常務取締役営業本部長【昇任】	遠鉄システムサービス(株) 取締役営業本部長	島 康人
遠鉄建設(株) 常務取締役営業部長【昇任】	遠鉄建設(株) 取締役営業部長	板山 公三郎

◆退任役員 遠鉄グループ 常勤役員(退任日:各社株主総会日)

旧職	氏名
静岡トヨタ自動車(株) 取締役静岡トヨタ営業本部 中部営業部長	加藤 貢市
静岡トヨタ自動車(株) 取締役経営推進本部 物流事業部長	伊藤 正寿

【参考】遠鉄グループ各社 株主総会日

日付	会社名
5月31日	遠鉄百貨店・遠鉄百貨店友の会
6月29日	遠州鉄道 ・ 上記以外のグループ会社